

自治協議会委員アイデア検討結果一覧

資料 4 - 1

No.	アイデア名	概要	提案委員名	所属部会	検討結果	理由	担当課
1	秋葉公園整備事業	キャンプ場周りを整備し、利用しやすい環境を整える	小山 裕史	1部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	キャンプ場周りの利用しやすい環境について、地域と連携し検討いたします。また、第一キャンプ場から第二キャンプ場区間の市道は狹路であることから、利用者の安全や円滑な通行が確保できるよう引き続き地域と協議・検討を行います。	建設課
2	噴水公園から秋葉湖までの動線改修事業	平和公園から秋葉湖にかけて棧橋を設置する	小山 裕史	1部会	1. 採用 2. 一部採用 ③. 不採用 4. その他	棧橋につきましては、設置や維持管理などの課題がございますので、不採用とさせていただきます。	建設課
3	昭和公園を子どもの安全な遊び場に	雨天でも安全で楽しく遊べる遊具を設置する	平田 洋子	2部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	子育て世代や地域団体とのワークショップなどを通じて、地域意見・アイデアを反映し再整備を行います。	建設課
4	新津東口駅前開発事業	東口広場に「鉄道の街・にいつ」を感じられる環境整備をおこなう	小山 裕史	1部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	「花とみどり」と鉄道のまち新津」と感じられるよう、これからも地域団体からの意見・アイデアを反映し秋葉区の玄関として、おもてなしができるよう整備検討を継続して行きます。(建設課) 新津駅周辺の「鉄道の街にいつ」を意識できる取り組みについて、引き続き「あ！キハ観光案内所」を開設するとともに、JR東日本や商店街などと連携を図りながら実施していきます。また、新津商工会議所から要望のある新津鉄道資料館の駅前誘致活動の動向も注視しながら進めてまいります。(産業振興課) ラッピングバスについては本市の施策に関わりますので本課に伝えます。なお、現在実施している区バスデコレーションでマグネットシートを貼るなど、鉄道の街・にいつをPRできるような企画を検討していきます。(地総(企画))	建設課 産業振興課 地域総務課
5	ふれあいと賑わいの見晴台付(デッキ)歩道づくり	新津駅周辺に見晴台となるデッキを設置する	荒井 武雄	3部会	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	要望①の「駅西口からJR敷地内の歩道整備」については、地域要望(西部コミ協)として歩行者の安全確保の要望をJRへ伝え、道路整備の実現に向け協議を継続して行きます。(建設課) 新津駅東口の土地は、一六市場の開設並びに臨時駐車場として利用されており、鉄道と同様に市場の活性化についてご意見をいただいております。加えて、市場並びに新津地域交流センター利用者向けに駐車場の拡張を要望されていることから、これらの意見や要望を調整する必要があります。 また、新津鉄道資料館の駅前誘致の要望や駅周辺の開発も勘案する必要があることから、工事を伴わないおもてなしなどについて、引き続き「あ！キハ観光案内所」を開設するとともに、JR東日本や商店街などと連携を図りながら実施していきます。(産業振興課)	建設課 産業振興課
6	新津駅前0番線有効利用事業	土地を有効活用し、多目的に利用できるスペースとする	小山 裕史	1部会	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	新津駅東口の土地は、一六市場の開設並びに臨時駐車場として利用されており、鉄道と同様に市場の活性化についてご意見をいただいております。加えて、市場並びに新津地域交流センター利用者向けに駐車場の拡張を要望されていることから、これらの意見や要望を調整する必要があります。 また、新津鉄道資料館の駅前誘致の要望や駅周辺の開発も勘案する必要があることから、工事を伴わないおもてなしなどについて、引き続き「あ！キハ観光案内所」を開設するとともに、JR東日本や商店街などと連携を図りながら実施していきます。	産業振興課

自治協議会委員アイデア検討結果一覧

No.	アイデア名	概要	提案委員名	所属部会	検討結果	理由	担当課
7	アキハもち麦推進事業	安価な価格設定やふるさと納税返礼品、地酒とのコラボ等により全国展開を検討する	小山 裕史	1部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	価格は、ブランド化により、補助金がなくなっても農業経営の再生産が可能となる金額を設定しています。また、優位性をアピールするため、レシピブック等で科学的数値を掲載しており、今後も各種イベントに出店して、もち麦のよさをPRしながら、販路拡大に努めます。ふるさと納税返礼品については、現在、手続きを進めており、12月から開始する見込みです。「ふるなび」など9サイトに拡充されたポータルサイトも通じて全国へ、地域ブランドを発信していきます。	産業振興課
8	秋葉区物産展示即売会	特産品の展示即売会を開催する	渡邊 彩	1部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	総合的に展示販売を行う機会の創出ですが、区の特産品をはじめ地元農産物のPR販売を行う「秋葉区産業祭」を10月中下旬に道の駅花夢里にいつ並びにうらこすどで開催しています。産業祭は地元J A、商工会、福祉関係等と連携して実施しており、区内の物産生産者にも、声掛けしていきます。また、移住に関するブースも出店していきます。	産業振興課
9	アキハク・ハタラクバ創成プロジェクト	区内に工場や事務所、流通拠点等をつくって働く場を生み出す	菅井 育生	2部会	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	秋葉区に新たな工業団地・企業誘致を推進するべきという趣旨のご提案は、区内の他団体からもいただいております。本庁の主管課とともに、将来的な工業用地について需要の把握や企業立地ニーズなどの収集に努めながら、新津商工会議所などと連携し的確に対応していきます。また、新津駅周辺には新規出店が増えていることから、まちなか活性化を図りながら、さらなる出店や雇用創出につなげていきます。	産業振興課
10	働きやすい秋葉区	子育て世代の女性の秋葉区内の求人を増やす	藤村 靖子	3部会	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	本市では、働き方改革（子育て世代の働きやすさ等）を推進している企業を表彰するとともに、ホームページで紹介しています。秋葉区内の企業の取り組みを促進するため、新津商工会議所などを通じて周知を図っていきます。ハローワークでは子育てをしながら就労したい方を支援する「マザーズハローワーク新潟」（中央区）事業を展開していますので、連携しながら子育て世代の女性へのサポートを行っていきます。また、子育て世代をサポートするAkiha移住コンシェルジュを配置し、移住希望者以外でも相談できる体制を整え、支援していきます。	産業振興課
11	昭和公園活用の子どもの居場所づくり事業	児童や青少年が利用できる施設を整備する	五十嵐 幸子	2部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	新たな施設整備については、新潟市の公共施設の配置方針により「原則更新や新設は行わず、学校を始めとする地域の既存施設を有効活用する」とことなっていますが、地域の子どもの居場所の確保については現在、地元コミ協や住民団体、民間施設などと話し合っているところです。また、「支え合いのしくみづくり」の検討の中でも、子どもに限らずあらゆる世代が自由に集える地域の既存施設を活用した居場所づくりについて、社会福祉協議会などと連携しながら議論が深まっていくよう支援していきます。	健康福祉課

自治協議会委員アイデア検討結果一覧

No.	アイデア名	概要	提案委員名	所属部会	検討結果	理由	担当課
12	昭和公園 こどもオアシス	子どもの居場所になる施設をつくる	佐々木 美佳子	3部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	新たな施設整備については、新潟市の公共施設の配置方針により「原則更新や新設は行わず、学校を始めとする地域の既存施設を有効活用する」こととなっていますが、地域の子どもの居場所の確保については現在、地元コミ協や住民団体、民間施設などと話し合っているところです。 また、「支え合いのしくみづくり」の検討の中でも、子どもに限らずあらゆる世代が自由に集える地域の既存施設を活用した居場所づくりについて、社会福祉協議会などと連携しながら議論が深まっていくよう支援していきます。	健康福祉課
13	金津コミュニティセンターに児童館設立	子どもの居場所になるスペースをつくる	田中 美央	3部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	徒歩や自転車で行ける範囲に子どもたちの居場所を設けることは、地域で子育てを支えていく上で必要な要素と考えます。また、会場をコミセンに設定することで、子どもたちからコミセン・コミ協を身近に感じてもらい良い機会ともなります。 現在の金津コミセンの稼働状態から、ご提案の通りの定期的な開催は困難と思われますが、まずはコミセンの空き時間を利用し、試行的に子どもの居場所を開催しながら子どもたちのニーズを吸収しつつ、内容を充実させていく方法もあると思います。	健康福祉課 地域総務課
14	区バス利用拡大事業	SLをモチーフに区バスをアレンジする	小山 裕史	1部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	ラッピングバスについては本市の施策に関わりますので本課に伝えます。なお、鉄道グッズに関しては管理が困難と運行事業者から言われていますが、現在実施している区バスデコレーションにマグネットシートを貼るなど、鉄道の街・にいつをPRできるような企画を検討していきます。	地域総務課
15	公共交通空白地域への支援	高齢者や子どものタクシー代を一部補助する	吉田 俊男	2部会	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	本市の施策に関わりますので、ご提案を本課に伝えます。	地域総務課
16	自然災害に対する強靭な地域防災力の推進事業～防災士活動に助成金の交付～	区「防災の日」を定め、講演会や防災訓練を行う	青木 貞義	2部会	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	各地域におられる防災士の方からは地元の自主防災組織が行う防災訓練等に積極的にご参加いただき、地域の防災意識の向上に努めていただき感謝します。自主防災組織の活動に対しては市からの助成制度があり、防災士が防災訓練などに参加された時の謝礼金も助成の対象となりますので、そちらをご検討ください。 「防災の日」の制定につきましては、今後検討していきます。	地域総務課
17	秋葉区のお宝発掘	秋分の日を秋葉区の日と定め、文化振興に取り組む	坂口 憲夫	3部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	様々な団体がホームページでの情報発信や冊子の自费出版等、自主的に区の文化振興活動に取り組んでいます。区自治協議会がこれらの団体と連携した自治協提案事業として企画・実施し、活動を支援することで、更なる文化振興と住民主体の継続的な活動につながるものと考えます。	地域総務課
18	秋葉区のお宝一覧作成事業	区のお宝を小冊子にまとめる	木村 宗文	3部会	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	様々な団体がホームページでの情報発信や冊子の自费出版等、自主的に区の文化振興活動に取り組んでいます。区自治協議会がこれらの団体と連携した自治協提案事業として企画・実施し、活動を支援することで、更なる文化振興と住民主体の継続的な活動につながるものと考えます。	地域総務課